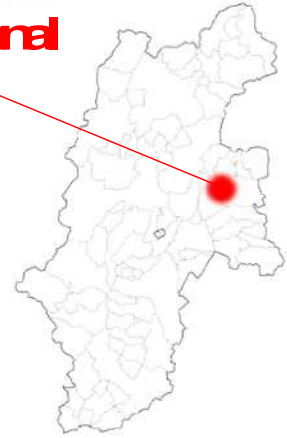


世界かんがい施設遺産

Garde Irrigation Canal

戦乱で乱れた帝の御牧を
美田広がる豊かな郷土へ



ごろうべえようすい 五郎兵衛用水

[長野県・佐久市他]

- 自然災害や戦乱で荒廃していた御牧「望月の牧」は、市川五郎兵衛を中心とした用水路の建設により、美しい水田へ一変。
- 鉱山開発や市井の人々の様々な知恵を応用し完成。この用水により穀物の収穫量は飛躍的に増加。
- その後、佐久平地域では約40か所の新田村が開かれ、また、当時の記録文書により五郎兵衛用水の歴史は引き継がれている。



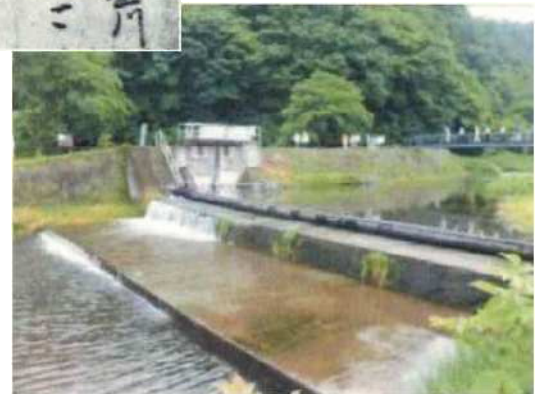
開削当時の水路絵図（1712年頃）



1593年、徳川家康から市川家にあてた「朱印状」



旧堀貫（トンネル）
鉱山開発のノウハウが
活かされた



現在の五郎兵衛用水の頭首工